

一般質問通告書

【第65回定例会】

多可町議会議長 河崎 一 様
 多可町議会議員 吉田 政義



受 領 日	番号
平成27年 9月 9日 午前・午後 4時17分	8

質 問 の 項 目 及 び 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 集落公民館の耐震化診断の実施を	町 長
<p>多可町では、昭和56年5月31日以前に建設した住宅に対して、耐震化を促進する。そして、地震に対する建築物の安全性に関する意識啓発を図るため、本人負担なしで、「簡易耐震診断推進事業」を実施されています。また、兵庫県でも、「ひょうご住まいの耐震化促進事業」を実施し、耐震改修工事等に補助をしています。</p> <p>集落の公民館は地域住民同士が、親睦を深めながら、豊かで住みよいまちづくりと人づくりを目指して、自主的に運営し、防災の拠点、避難所にもなる所です。町としても大切な場所です。その様な場所が、耐震基準を満たしていないとなると、大変な事です。</p> <p>まず、集落の公民館についても、耐震診断を実施すべきではないでしょうか。</p>	
2. 学校の熱中症対策はいかに	教 育 長
<p>兵庫県では7月に熱中症で搬送された人は、900人で8月も1000人以上であります。熱中症は7月や8月だけでなく、5月や6月でも急に気温が上がる日や、残暑が厳しい9月以降もかかる恐れがあります。熱中症にかからないためには、水分をこまめに取るということと、できる限り暑さを避けることです。9月には、体育祭や運動会があります。部活も活発になる時期です。まだまだ、熱中症の危険性があります。</p> <p>学校での熱中症対策をお伺いいたします。</p>	